

白 里 地 域 の 内 部 要 因			
【市の将来像】 『未来に向けてみんなでつくろう！ 住みたい・住み続けたいまち』 ①誰もが健康で思いやりのある暮らしを育むまち ②将来を担う子供達を育み生涯を通じて学ぶまち ③誰もが快適に暮らせるまち ④人と自然が調和したまち ⑤誰もが安全に安心して暮らせるまち ⑥にぎわいと活力のあるまち		【強み】 海(太平洋)、きれいな砂浜、海に構造物がない、月の道、自然が豊か、田園風景、空気がきれい、のどか、夜が静か、星がきれい、日の出、水産加工業、みりん干し、いわし、はまぐり、なめろう、あじフライ、干物、ながらみ、海の家、白里の歴史文化(絵馬・鰯・織物工場・檀林等)、人柄がいい、釣りができる(ハゼ)、ウミガメ、はまひるがお、マリンスポーツ、ビーチバレー、ビーチヨガ、農業が盛ん、天然ガス、かん水、ヨード、気候(夏涼しく冬暖かい)、おいしい食堂、古民家、散歩コース	【弱み】 人口減少、少子高齢化、交通不便、目玉となる施設がない、観光資源を活用していない、買い物不便、空き家・空き地が多い、人の集まる場所がない、津波の心配、白里の魅力に気づいていない、関心が低い、イベントが少ない、情報発信不足、水産業の衰退、民宿の廃業、病院などの利便施設が少ない、財政が厳しい
白 里 地 域 の 外 部 要 因	【機会(チャンス)】 都心からのアクセスの良さ(電車) 成田・羽田空港までのアクセスの良さ(車) 有料道路のICから近い バイクツーリストが多い 都心から一番近い太平洋 九十九里海岸の中央 サーファーが来る 観光エリア(九十九里町・白子町)に隣接 合宿地(大学生が来る) 九十九里ブランド サンライズ九十九里に近い 地価が安い 二地域居住の推進 リモートワークの普及 デジタル化の推進	【強み×機会】 ・農産物の直売、特産品の販売 ・都心と大網白里を繋げる交流拠点 ・九十九里ブランドを活用した広域連携 ・海を活かしたレジャーの提供 ・サーファー向けの施設整備 ・マリンスポーツの活用、マリンスポーツ大会の誘致、スケートボード場の建設 ・外房地域を訪れた来遊客の休憩所(ドライブ、ツーリング、サイクリング)、お土産の買える施設 ・ドライブ・ツーリングの目的地化(バイクツーリングスポット等) ・広域的なサイクリングコース、ランニングコース ・海岸のインフラ整備、ウォークアブルなビーチストリート ・天然ガス、ヨードを利用した温浴施設 ・空港からの車のアクセスの良さを利用したインバウンドによる集客 ・車中泊ができる場所の整備 ・城西国際大学との連携 ・各種イベントの開催(食・音楽・レジャー) ・海や自然を活かした取組(日の出・夜空・動植物) ・古民家再生(ショップや飲食店など)	【弱み×機会】 ・一年を通して訪れることができる施設 ・企業誘致、雇用の拡大 ・情報発信機能の強化 ・子育て環境の充実、キッズエリアの整備 ・空き地・空き家の活用 ・道の駅、観光交流拠点、地域交流拠点、文化施設(図書室)など ・おしゃれなカフェ・飲食店 ・交通の利便性向上 ・買い物不便の解消、買い物拠点 ・ペット関係施設 ・キャンプ場やRVパークの開設 ・民泊の推進
	【脅威】 周辺地域との競合 周辺地域の過疎化 海水浴離れ 観光客の減少 海岸浸食 若者の車離れ 海洋資源の減少 若者の流出	【強み×脅威】 ・おもしろい海の家、通年型の海の家 ・魅力ある個人店、オンリーワンなお店と連携 ・白里の歴史文化を活かした観光(ストーリー作り) ・農業体験や観光農園 ・特産品の商品開発 ・白里ブランドをつくる(地域との差別化) ・海のカルチャーセンター、ヨガスクール ・街並みの整備 ・自然環境の保護	【弱み×脅威】 ・防災道の駅、防災拠点 ・移住定住の推進 ・住みやすさの改善(交通インフラ・社会インフラの整備) ・交流人口の増加に伴う公共交通の維持継続 ・水産加工業の継承 ・多世代交流のできる場の提供 ・地域コミュニティの活性化、人とのつながりを強める ・財政改善、財源確保・将来に負担を残さない配慮